



公益財団法人

福島県体育協会

福体協ニュース

令和元年9月11日 (No.19-4)

あそんで体力アップアップ事業「幼児体操教室」について紹介します！

本協会では毎年、公益財団法人東日本大震災復興支援財団支援事業の一環として、あそんで体力アップアップ事業「幼児体操教室」を実施しています。今年で4年目となる本事業は、6月上旬よりスタートし、8月末までに21回の幼児体操教室を実施しました。今後、1月下旬まで合計42回の実施を予定しています。

この幼児体操教室は、国公立の幼稚園、保育園、認定こども園及び子育て支援センターの未就学児を対象に「幼児期において、遊びを中心とする身体活動を十分にを行い、多様な動きを身に付けながら体力の向上を図る」とともに、「生涯にわたって健康を維持し、何事にも積極的に取り組む意欲を育むなど、豊かな人生を送るための基盤づくりを進める」ことを目的としています。以下の6つの団体がさまざまな運動プログラムを用意しており、各園では、そのなかから目的に応じたプログラムを選び、目の前の子どもたちの実態に合わせて、効果的なプログラムを実施してきました。

これまで実施してきた幼児体操教室では、子どもたちが普段の生活では活動できない、さまざまな運動を体験することができました。どの団体の活動でも、子どもたち一人一人がたくさんの汗をかき、元気に楽しく運動できました。「楽しい!」「もっとやりたい!」など、たくさんの子供たちの声が飛び交い、大盛況でした。園からは「また、来年もやりたい」「プログラムを工夫して普段でも実施してみたい」との声も多くいただきました。この活動をきっかけに、身体を思い切り動かしながら楽しく運動する子供たちがさらに増えていくことを願い、これからも継続して本事業に取り組んで参ります。

*活動の様子については、福島県体育協会のホームページにも掲載しております。

実施団体と主なプログラム内容

- ② 株式会社こども体育研究所・・・手足を使った運動や投・跳運動、マット運動等
- ② 公益社団法人日本3B体操協会・・・用具を使った運動（ボール・ベル・ベルター）等
- ③ 特定非営利活動法人福島県レクリエーション協会・・・忍者や変身ごっこ等の模倣運動等
- ④ 福島県エアロビック連盟・・・音楽に合わせて思いきり体を動かす運動等
- ⑤ ダンススタジオVivid・・・今、流行の曲でHIPHOPを楽しく踊る運動等
- ⑥ 福島ファイヤーボンズチアダンススクール・・・ボンポンを持ってリズムに合わせて踊る等



① こども体育研究所



② 日本 3B 体操協会



③ 県レクリエーション協会



④ 県エアロビック連盟



⑤ ダンススタジオ Vivid



⑥ ファイヤーボンズ



[集合写真①]



[集合写真②]

あそんで体力アップアップ事業「指導者養成講習会」について紹介します！

あそんで体力アップアップ事業では、未就学児を対象とした「幼児体操教室」と併せて、幼児の教育に携わる指導者を対象とした「指導者養成講習会」も実施しています。この事業は、国公立の幼稚園、保育園、認定こども園及び子育て支援センターの指導者ならどなたでも参加でき、第1回指導者養成講習会が、7月20日（土）に、あいづ総合体育館で開催されました。この活動は、子供たちが遊びながら運動能力を伸ばし、スポーツへの興味・関心を高めることができるよう、指導者自身のさらなる指導力向上を図る目的で行われています。今年度は、県内3会場で実施予定で、第1回は会津地区を中心に15名の幼稚園や認定こども園の先生方が参加しました。

講師には、会津大学短期大学部幼児教育学科講師の渡部琢也先生をお迎えし、実技講習と講義を行っていただきました。実技講習では、すぐに実践できる遊びを取り入れた運動や用具を用いた運動、二つのことを同時に行わせる運動などを指導していただきました。講義では、幼児の運動能力を高める工夫として、幼児期の発達段階を踏まえた運動の取り組ませ方の工夫や幼児が運動を好きになるための働きかけの工夫など、コミュニケーションスキルに至るまでの幅広い知識を教えていただきました。

受講者の先生方も、楽しく笑顔で運動したり、真剣に講師の話に耳をかたむけたりするなど、熱心に学びながら自己のスキルアップに取り組む姿が見られました。今後は、本講習会で学んだ知識や技能を日頃の指導に活かしながら、本県の次世代を担う子どもたちの体力向上のために、さらに指導力を高めていってほしいと思います。

今後の日程は、第2回指導者養成講習会を11月30日（土）須賀川アリーナ（須賀川市）で、第3回指導者養成講習会を2月1日（土）に、新舞子体育館（いわき市）で開催予定です。



【講義の様子①】



【実技の様子①】



【実技の様子②】



【実技の様子③】



【渡部琢也先生】



【集合写真①】

第46回東北総合体育大会（主会期）が実施されました！

8月23日（金）～25日（日）にかけて、第46回東北総合体育大会（主会期）が開催されました。今年は福島県が開催県となっており、これまでに36競技が実施され、残すは11・12月に開催されるアイスホッケー競技のみとなりました。本県参加選手は800名を超え、それぞれの競技において手に汗にぎる熱戦が繰り広げられました。競技する姿からは、自分のためだけでなく、チームや仲間のため、支えてくれる方々のため、ふるさと福島県のために一生懸命頑張ろうとする熱い思いが伝わってきました。

これから国民体育大会に出場される選手の皆さんは、福島県の誇りを胸に、上位進出を目指して精一杯頑張ってくださいと思います。本協会でも開催地の茨城県の各会場を激励しながら、全力でサポートをさせていただきます。大会に関わったすべての選手・監督・役員・スタッフの皆さん、本当にお疲れ様でした。多くの感動と勇気をいただき、ありがとうございました。

*大会結果の詳細につきましては、本協会のHPから御検索をお願いします。